都立南平 高等学校 令和8年度（２学年用） 教科　保健体育　科目　保健

教　科：　保健体育　　科　目：　保健　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　 1 組～　 8 組

教科担当者：

使用教科書：（ 新高等保健体育（大修館）　　）

教科　保健体育　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】　各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けられるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目　保健　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他社会の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて、他者に伝える力を養う。	生涯を通じて、自他の健康保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	○思春期と健康 ○性意識の変化と性行動の選択 【知識及び技能】 思春期における心身の発達や性的成熟について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 思春期に起こりやすい健康課題について理解した内容から、その課題についての対処方法を思考し判断して他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 思春期における健康課題についての学習に主体的に取り組むこと。	・生殖器の機能 ・性周期 ・男女の性意識の違い ・心の健康問題 ・デートDV　等	【知識・技能】 思春期における心身の発達や性的成熟について理解していることを言葉にしたり、書いたりしている。 【思考・判断・表現】 思春期に起こりやすい健康課題について、その対処方法を思考し判断し、自他の考えを他者に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 思春期における健康課題についての学習に主体的に取り組むこと。	○	○	○	4
	○結婚生活と健康 【知識及び技能】 結婚生活と健康との関係について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 結婚生活における夫婦関係、親子関係による健康への影響について思考し判断し、自他の考えを他者に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 結婚生活と健康との関係について、主体的に取り組むこと。	・マタニティブルー ・産後鬱 ・家庭内暴力（ＤＶ） ・アタッチメント ・乳幼児揺さぶられ症候群	【知識・技能】 ・結婚生活と健康との関係について理解している。 ・妊娠時や産後に起こる健康問題について理解している。 【思考・判断・表現】 結婚生活における健康課題について理解し、それらの対処方法について思考し判断したり、自他の考えを他者に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 結婚生活と健康との関係についての学習に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	3
	○妊娠・出産と健康 ○家族計画 【知識及び技能】 ・受精・妊娠・出産の過程と、それに伴う健康問題について理解する。 ・人工妊娠中絶が心身に与える影響について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスの活用方法を理解するとともに、どのように活用していけるかを思考し判断し、他者に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 妊娠・出産と健康について、主体的に取り組むこと。	・受精、妊娠、出産 ・母体の健康課題 ・妊娠中に活用できる母子保健サービス ・避妊方法の選択 ・人工妊娠中絶	【知識・技能】 ・結婚生活と健康との関係について理解している。 ・妊娠時や産後に起こる健康問題について理解している。 ・人工妊娠中絶が心身に与える影響について理解している。 【思考・判断・表現】 妊娠・出産に関わる健康課題について、その対処方法を思考し判断し、自他の考えを他者に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 妊娠・出産と健康についての学習に主体的に取り組むこと。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
2学期・3学期	○課題研究発表 【知識・技能】 個人及び社会生活における健康、安全について理解を深めるとともに技能を身に付けるようにする。 【思考・判断・表現】 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 【学びに向かう姿勢、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。	・現代社会の抱える健康について、自己の課題及びそれを取り巻く環境についての課題を発見させ、互いに発表し合う。 ・他者の発表を聞いて、調べた課題に対する考えを深める。 ・一人一台端末を利用し、調べ学習をし、レポートの作成をする。	【知識・技能】 現代社会における健康課題について理解している。 【思考・判断・表現】 さまざまな健康課題について、自分の考えを伝えたり、他者の考えを聞いて、課題を多角的に捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 調べ学習や発表に向けて積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	23
	定期考査（2学期末）			○	○		1
						合計	35